若者支援に関するアンケート調査

調査報告書

令和６年３月

浜松市

目　次

調査概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. １

アンケート集計結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. ３

調査結果に基づく考察・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.13

（参考資料）アンケート設問・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.15

調査概要

１．目的

次期本市子ども・若者支援プラン策定および若者相談支援事業実施の参考とするため、浜松市に居住または通勤・通学する若者等の、若者が利用できる支援機関の認知度及び居場所に対するニーズを調査する。

２．対象

LINE 公式アカウント「わかものライン相談＠浜松市」の友だち登録者

※「令和５年度 SNS 相談利用者アンケート」に含めて実施

３．調査期間

令和６年３月１１日（月）～令和６年３月２４日（日）

４．主な設問

・あなたは、若者が利用できる支援機関等を知っていますか。

・あなたは、家（普段寝起きをしている場所）以外に、「ここに居たい」と感じる場所がありますか。

・（居場所がある場合）それはどのような場所ですか。

・（居場所がない場合）どのような場所であれば行ってみたいと思いますか。

５．調査結果の解釈にあたっての留意点

本アンケートは、回答者の属性の偏りをなくして実施したものではなく、本市の母集団より回答者を無作為抽出したものでもないため、本調査の結果が本市の若者の傾向を代表するものではないことに、ご留意ください。

６．比較資料（全国調査）

① こども・若者の意識と生活に関する調査（令和５年３月）

内閣府政策統括官（政策調整担当）

調査対象：15 歳～39 歳

（https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/12772297/www8.cao.go.jp/youth/kenkyu/ishiki/r04/pdf-index.html）

② こどもの居場所づくりに関する調査研究報告書（令和５年３月）

内閣官房こども家庭庁設立準備室

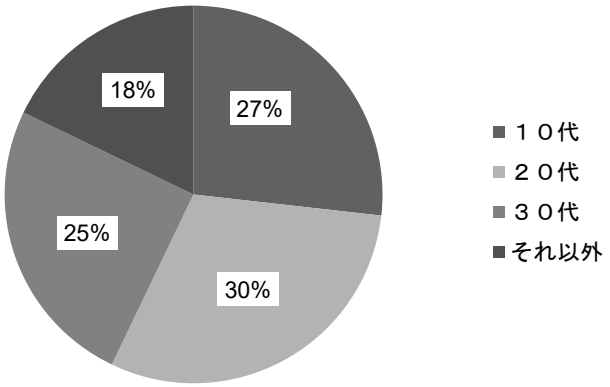
調査対象：おおむね 30 歳まで（※13 歳～30 歳の結果を比較対象として抜粋）

（https://www.cfa.go.jp/councils/ibasho_iinkai/）

アンケート集計結果

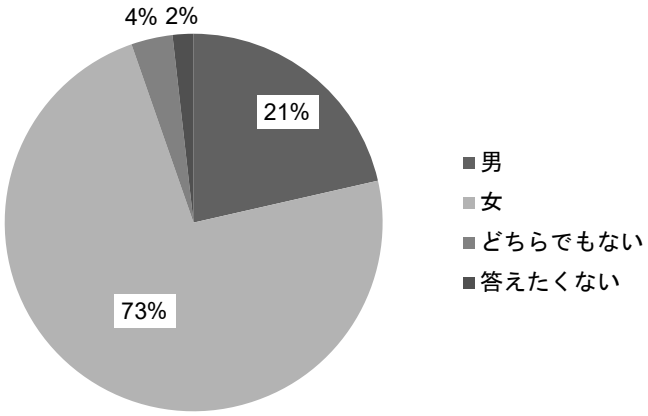
あなたの年代を教えてください。
（回答者56人）

選択肢	人	%
１０代	15	26.8%
２０代	17	30.4%
３０代	14	25.0%
それ以外	10	17.9%



あなたの年代を教えてください。
（回答者56人）

選択肢	人	%
男	12	21.4%
女	41	73.2%
どちらでもない	2	3.6%
答えたくない	1	1.8%

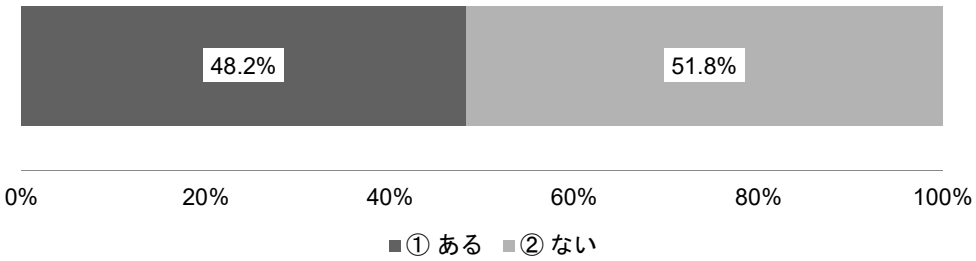


（１）あなたは、若者が利用できる支援機関等を知っていますか。
（回答者56人・複数回答可）

選択肢	人	%
① 精神保健福祉センター	11	19.6%
② ひきこもり地域支援センター	9	16.1%
③ 発達障害者支援センター	15	26.8%
④ 学習や学校生活に関する教育相談機関	6	10.7%
⑤ 児童相談所・福祉事務所	29	51.8%
⑥ ハローワーク・地域若者サポートステーションなどの就労支援機関	28	50.0%
⑦ その他民間の機関（学習支援など若者育成支援を行うNPO等）	9	16.1%
⑧ どれも知らない	17	30.4%

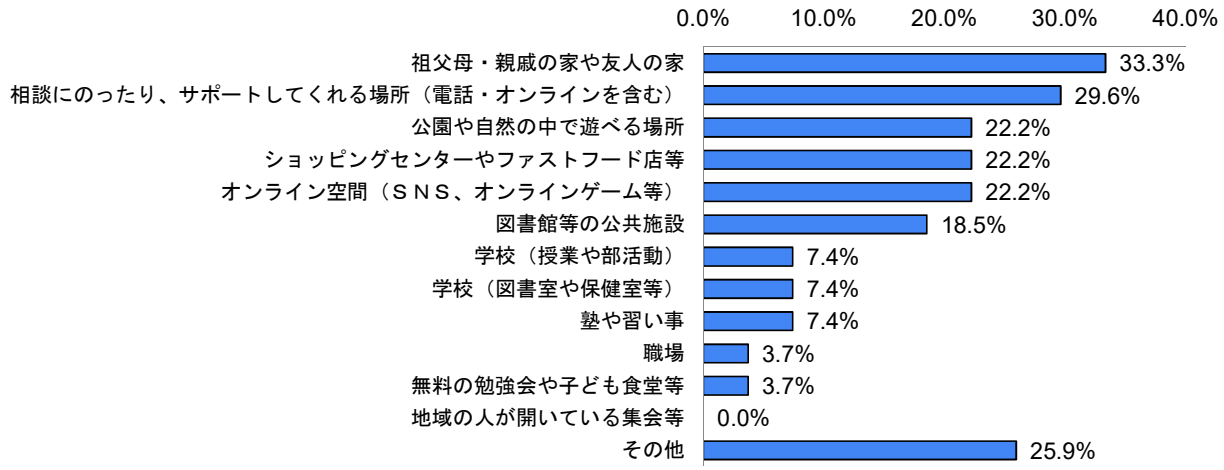
（２）あなたは、家（普段寝起きをしている場所）以外に、「ここに居たい」と感じる場所がありますか。
（回答者56人）

選択肢	人	%
① ある	27	48.2%
② ない	29	51.8%



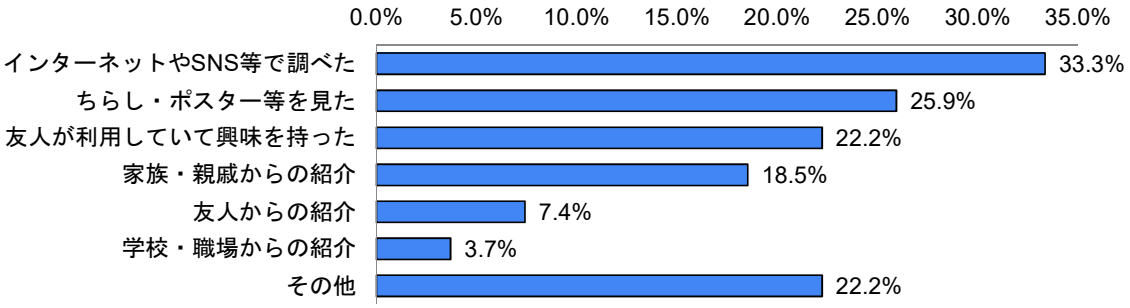
（３）（居場所があると回答した場合）そこは、どのような場所ですか。
（回答者27人・複数回答可）

選択肢	人	%
祖父母・親戚の家や友人の家	9	33.3%
相談にのったり、サポートしてくれる場所（電話・オンラインを含む）	8	29.6%
公園や自然の中で遊べる場所	6	22.2%
ショッピングセンターやファストフード店等	6	22.2%
オンライン空間（ＳＮＳ、オンラインゲーム等）	6	22.2%
図書館等の公共施設	5	18.5%
学校（授業や部活動）	2	7.4%
学校（図書室や保健室等）	2	7.4%
塾や習い事	2	7.4%
職場	1	3.7%
無料の勉強会や子ども食堂等	1	3.7%
地域の人が開いている集会等	0	0.0%
その他	7	25.9%
ライブ		
家		
親友と出かける場所		
旅先		
卒業した学校		
ちまた公民館		
お気に入りのカフェ		



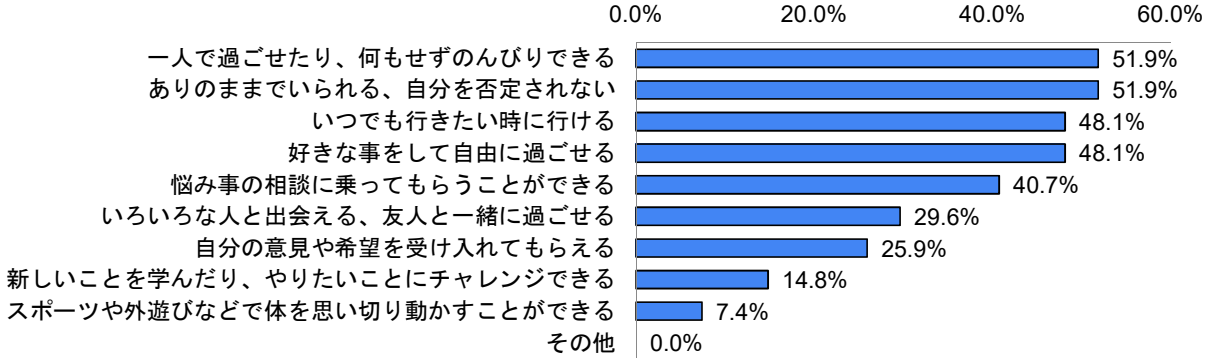
（４）（居場所があると回答した場合）あなたが、そこに行きはじめたきっかけ・理由は何ですか。
（回答者27人・複数回答可）

選択肢	人	%
インターネットやSNS等で調べた	9	33.3%
ちらし・ポスター等を見た	7	25.9%
友人が利用していて興味を持った	6	22.2%
家族・親戚からの紹介	5	18.5%
友人からの紹介	2	7.4%
学校・職場からの紹介	1	3.7%
その他	6	22.2%
楽しいから		
気の向く時に		
推し活		
病院からの紹介		
なんとなく		
たまたま見つけた		



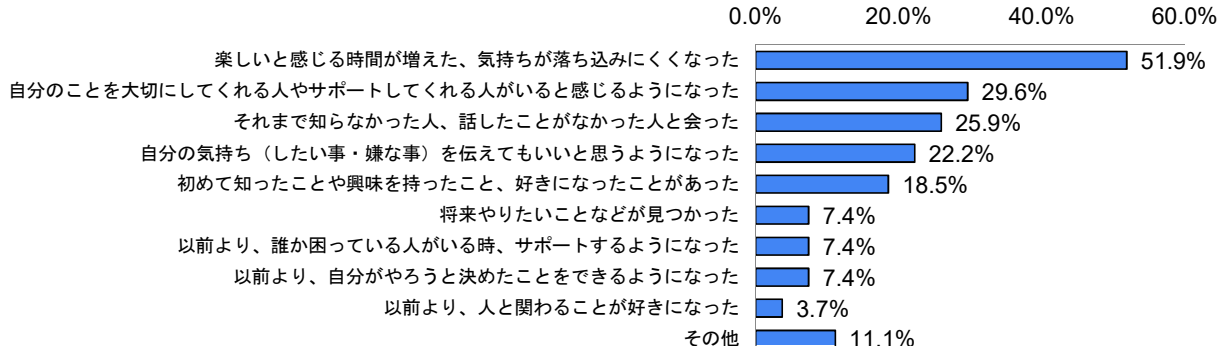
（５）（居場所があると回答した場合）その場所は、どのような場所ですか。
（回答者27人・複数回答可）

選択肢	人	%
一人で過ごせたり、何もせずのんびりできる	14	51.9%
ありのままでいられる、自分を否定されない	14	51.9%
いつでも行きたい時に行ける	13	48.1%
好きな事をして自由に過ごせる	13	48.1%
悩み事の相談に乗ってもらうことができる	11	40.7%
いろいろな人と出会える、友人と一緒に過ごせる	8	29.6%
自分の意見や希望を受け入れてもらえる	7	25.9%
新しいことを学んだり、やりたいことにチャレンジできる	4	14.8%
スポーツや外遊びなどで体を思い切り動かすことができる	2	7.4%
その他	0	0.0%



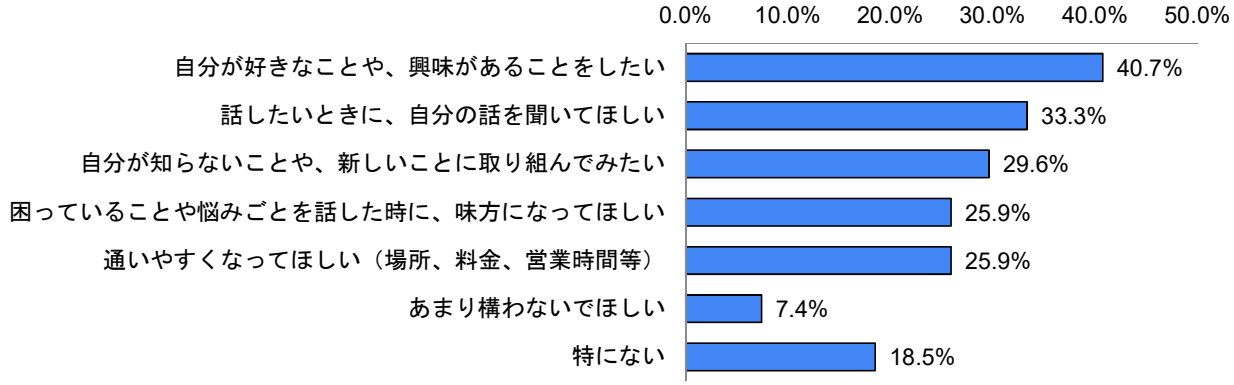
（６）（居場所があると回答した場合）その場所に行くようになって、変わったことはありますか。
（回答者27人・複数回答可）

選択肢	人	%
楽しいと感じる時間が増えた、気持ちが落ち込みにくくなった	14	51.9%
自分のことを大切にしてくれる人やサポートしてくれる人がいると感じるようになった	8	29.6%
それまで知らなかった人、話したことがなかった人と会った	7	25.9%
自分の気持ち（したい事・嫌な事）を伝えてもいいと思うようになった	6	22.2%
初めて知ったことや興味を持ったこと、好きになったことがあった	5	18.5%
将来やりたいことなどが見つかった	2	7.4%
以前より、誰か困っている人がいる時、サポートするようになった	2	7.4%
以前より、自分がやろうと決めたことをできるようになった	2	7.4%
以前より、人と関わることが好きになった	1	3.7%
その他	3	11.1%
わからない		
気持ちが落ち着く		
特になし		



（７）（居場所があると回答した場合）あなたが、居場所でやってみたいことや、もっとこうだったらいいのにと思うことはありますか。
（回答者27人・複数回答可）

選択肢	人	%
自分が好きなことや、興味があることをしたい	11	40.7%
話したいときに、自分の話を聞いてほしい	9	33.3%
自分が知らないことや、新しいことに取り組んでみたい	8	29.6%
困っていることや悩みごとを話した時に、味方になってほしい	7	25.9%
通いやすくなってほしい（場所、料金、営業時間等）	7	25.9%
あまり構わないでほしい	2	7.4%
特にない	5	18.5%

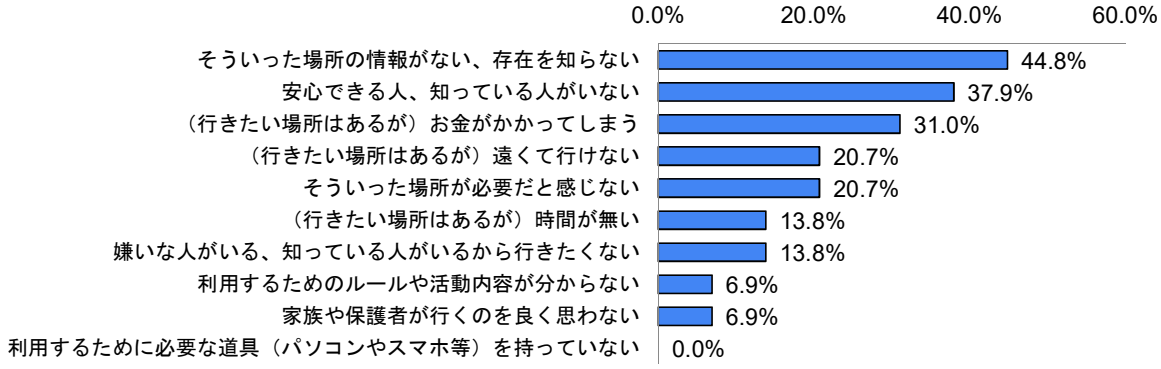


（８）（居場所があると回答した場合）浜松市の若者支援施策について、御意見等ありましたら御自由にお書きください

- 実際のところ相談件数は、どれくらいでしょう。文字でやりとりできるのはよいと思います。
- どんなものなのかと
- とりあえず登録しています。LINEの言葉がけが読んでいて安心します。
- 若い人に寄り添う言葉を参考にさせていただいてます。
- こういう相談窓口あるよとお子さんのことで悩まれている方へ案内することもできました。
- 悩みや誰かに相談をしたいときに気軽に話せるのはとても良い事だと感じます。
- 相談することで気持ちもこれからのこともやる気が出ると思うのでどんどん利用してくれる人が増えたら嬉しいと思います。

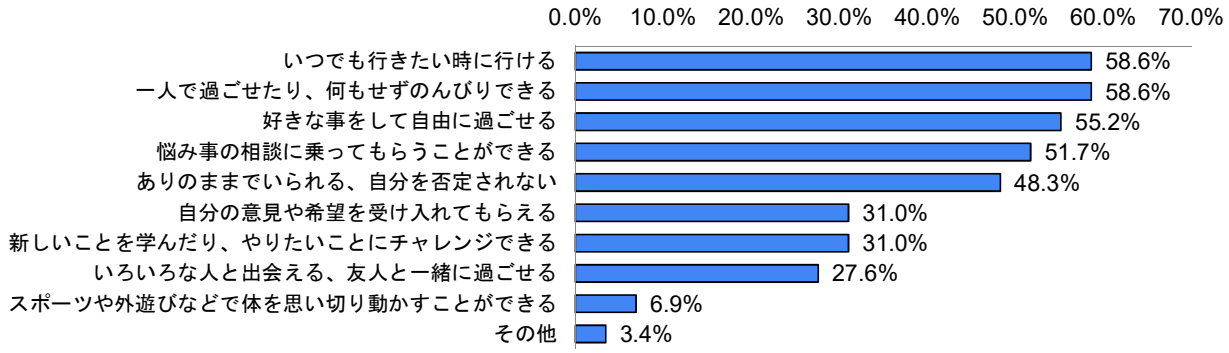
（９）（居場所がないと回答した場合）家（普段寝起きをしている場所）以外に、「ここに居たい」と感じる場所がない理由を教えてください。
（回答者29人・複数回答可）

選択肢	人	%
そういった場所の情報がない、存在を知らない	13	44.8%
安心できる人、知っている人がいない	11	37.9%
（行きたい場所はあるが）お金がかかってしまう	9	31.0%
（行きたい場所はあるが）遠くて行けない	6	20.7%
そういった場所が必要だと感じない	6	20.7%
（行きたい場所はあるが）時間が無い	4	13.8%
嫌いな人がいる、知っている人がいるから行きたくない	4	13.8%
利用するためのルールや活動内容が分からない	2	6.9%
家族や保護者が行くのを良く思わない	2	6.9%
利用するために必要な道具（パソコンやスマホ等）を持っていない	0	0.0%



（１０）（居場所がないと回答した場合）どのような場所であれば行ってみたいと思いますか。
（回答者29人・複数回答可）

選択肢	人	%
いつでも行きたい時に行ける	17	58.6%
一人で過ごせたり、何もせずのんびりできる	17	58.6%
好きな事をして自由に過ごせる	16	55.2%
悩み事の相談に乗ってもらうことができる	15	51.7%
ありのままでいられる、自分を否定されない	14	48.3%
自分の意見や希望を受け入れてもらえる	9	31.0%
新しいことを学んだり、やりたいことにチャレンジできる	9	31.0%
いろいろな人と出会える、友人と一緒に過ごせる	8	27.6%
スポーツや外遊びなどで体を思い切り動かすことができる	2	6.9%
その他	1	3.4%
安心できない環境から逃げてこれる、安心できる場所		



（１１）（居場所がないと回答した場合）浜松市の若者支援施策について、御意見等ありましたら御自由にお書きください。

- ありとあらゆるSNS相談を利用していますが、返信の速さ丁寧さ、つながりやすさ、安心感はこのSNS相談が静岡県で一番だと思います。これからもそんな存在であり続けてほしいです。三十代後半から利用してきましたが、お守り的な存在でした。Xやインスタには呟けないこと相談できないことに対して返してくれる、しかも無料である、これは行政しかできない事業であり、丁寧で気を遣ってくださっている寄り添ってくださっている事業だと感じました。これからも続けてください。
- いつもありがとうございます。話すだけで心が軽くなることもあるので、今後もずっと続いていってもらえると助かります。
- わかものライン相談が定期的に行われることが安心に繋がります。今日はわかものライン相談があると思うことで生活できるし、生きていけます。現実では誰も自分に向き合ってくれないけど、わかものライン相談の相談員の方は自分に向き合ってくださいます。相談の中で気づくことが多くあります。めちゃくちゃに言葉を放っても言い換えたりまとめてもらえることで整理されます。わかものライン相談にたくさん助けられました。いつもありがとうございます。このような相談できる場を設けていただき感謝してもしきれません。
- 子供が出来ても、お金や時間に安心がある支援。
- 浜松市主催でフリーマーケットや、音楽祭、出会いのある合コンの支援。
- 仕事を無理なく出来るバランスの支援。
- 物価高騰による支援。
- 若者も住みやすい企業側に対する支援。
- 氷河期世代と若者世代の間の歳になってきた自分でも、相談できる窓口があれば教えてほしいです（33歳男）
- 浜松市出身で大学で別のところに住んでる人も利用できればいいと思った

調査結果に基づく考察

１．若者が利用できる支援機関等の認知度

若者が利用できる各種支援機関は、若者の SOS を受け止める場として有用であり、若者自身への周知が持続的に図られていることが重要であるが、SNS 相談を利用する相談希求がある若者を対象に絞って行った本調査では、若者が利用できる支援機関等を「どれも知らない」と回答した若者の割合は 30.4%に上り、全国調査における同割合より 15 ポイント上回った。

相談希求のある若者が相談窓口を認知していない状況への対策として、若者の悩みに柔軟に応じる場を構築し、必要な支援につなげていく伴走体制の整備が必要と考える。

２．居場所に対するニーズ

本調査において、家（普段寝起きをしている場所）以外にここに居たいと感じる場所が「ある」と回答した若者は 48.2%で、全国調査における同割合を 13.4 ポイント下回った。また、ここに居たいと感じる場所が「ない」と回答した若者（51.8%）はその理由として、「そういった場所の情報がない、存在を知らない」(44.8%)、「安心できる人、知っている人がいない」（37.9%）を挙げた。

若者が安全で安心して過ごせる場は、そこで過ごす時間、出会う人など全てが次の一歩を踏み出すための成長の糧となり得る。若者がここに居たいと思える居場所づくりが急務であるが、その場を居場所と感じるかどうかは若者本人が決めるものであり、若者一人一人に寄り添い、その主体性を大切にして多様な居場所を展開していくことが必要と考える。

（参考資料）アンケート設問

【設問】

（１）あなたは、若者が利用できる支援機関等を知っていますか。知っている支援機関等を全て選んでください。（複数回答可）

① 精神保健福祉センター
② ひきこもり地域支援センター
③ 発達障害者支援センター
④ 学習や学校生活に関する教育相談機関
⑤ 児童相談所・福祉事務所
⑥ ハローワーク・地域若者サポートステーションなどの就労支援機関
⑦ その他民間の機関（学習支援など若者育成支援を行う NPO 等）
⑧ どれも知らない

（２）あなたは、家（普段寝起きをしている場所）以外に、「ここに居たい」と感じる場所がありますか。

① ある　　→（３）に進む
② ない　　→（９）に進む

※（２）で「ある」の場合、（３）～（８）に回答

（３）そこは、どのような場所ですか。（複数回答可）

① 学校（授業や部活動）　② 学校（図書室や保健室等）　③ 職場
④ 塾や習い事　⑤ 祖父母・親戚の家や友人の家
⑥ 公園や自然の中で遊べる場所　⑦ 図書館等の公共施設
⑧ ショッピングセンターやファストフード店等
⑨ 地域の人が開いている集会等　⑩ 無料の勉強会や子ども食堂等
⑪ 相談にのったり、サポートしてくれる場所（電話・オンラインを含む）
⑫ オンライン空間（ＳＮＳ、オンラインゲーム等）
⑬ その他（自由記述）

（４）あなたが、上記（３）に行きはじめたきっかけ・理由は何ですか。（複数回答可）

① インターネットや SNS 等で調べた　② ちらし・ポスター等を見た
③ 友人が利用していて興味を持った　④ 友人からの紹介
⑤ 家族・親戚からの紹介　⑥ 学校・職場からの紹介
⑦ その他（自由記述）

（5）その場所は、どのような場所ですか。（複数回答可）

① いつでも行きたい時に行ける
② 一人で過ごせたり、何もせずのんびりできる
③ ありのままでいられる、自分を否定されない
④ 好きな事をして自由に過ごせる
⑤ 自分の意見や希望を受け入れてもらえる
⑥ 新しいことを学んだり、やりたいことにチャレンジできる
⑦ 悩み事の相談に乗ってもらうことができる
⑧ いろいろな人と出会える、友人と一緒に過ごせる
⑨ スポーツや外遊びなどで体を思い切り動かすことができる
⑩ その他（自由記述）

（6）その場所に行くようになって、変わったことはありますか。（複数回答可）

① 楽しいと感じる時間が増えた、気持ちが落ち込みにくくなった
② 自分の気持ち（したい事・嫌な事）を伝えてもいいと思うようになった
③ 初めて知ったことや興味を持ったこと、好きになったことがあった
④ 将来やりたいことなどが見つかった
⑤ 自分のことを大切にしてくれる人やサポートしてくれる人がいると感じるようになった
⑥ それまで知らなかった人、話したことがなかった人と会った
⑦ 以前より、人と関わることが好きになった
⑧ 以前より、誰か困っている人がいる時、サポートするようになった
⑨ 以前より、自分がやろうと決めたことをできるようになった
⑩ その他（自由記述）

（7）あなたが、居場所でやってみたいことや、もっとこうだったらいいのにと思うことはありますか。（複数回答可）

① 自分が好きなことや、興味があることをしたい
② 自分が知らないことや、新しいことに取り組んでみたい
③ あまり構わないでほしい
④ 話したいときに、自分の話を聞いてほしい
⑤ 困っていることや悩みごとを話した時に、味方になってほしい
⑥ 通いやすくなってほしい（場所、料金、営業時間等）
⑦ 特にない
⑧ その他（自由記述）

（８）浜松市の若者支援施策について、御意見等ありましたら御自由にお書きください。

自由記述

※（２）で「ない」の場合、（９）（10）（11）に回答

（９）家（普段寝起きをしている場所）以外に、「ここに居たい」と感じる場所がない理由を教えてください。（複数回答可）

① （行きたい場所はあるが）時間が無い
② （行きたい場所はあるが）遠くて行けない
③ （行きたい場所はあるが）お金がかかってしまう
④ 利用するために必要な道具（パソコンやスマホ等）を持っていない
⑤ 利用するためのルールや活動内容が分からない
⑥ 安心できる人、知っている人がいない
⑦ 嫌いな人がいる、知っている人がいるから行きたくない
⑧ 家族や保護者が行くのを良く思わない
⑨ そういった場所の情報がない、存在を知らない
⑩ そういった場所が必要だと感じない
⑪ その他（自由記述）

（10）あなたは、どのような場所であれば行ってみたいと思いますか。（複数回答可）

① いつでも行きたい時に行ける
② 一人で過ごせたり、何もせずのんびりできる
③ ありのままでいられる、自分を否定されない
④ 好きな事をして自由に過ごせる
⑤ 自分の意見や希望を受け入れてもらえる
⑥ 新しいことを学んだり、やりたいことにチャレンジできる
⑦ 悩み事の相談に乗ってもらうことができる
⑧ いろいろな人と出会える、友人と一緒に過ごせる
⑨ スポーツや外遊びなどで体を思い切り動かすことができる
⑩ その他（自由記述）

（11）浜松市の若者支援施策について、御意見等ありましたら御自由にお書きください。

自由記述